

みどりの風

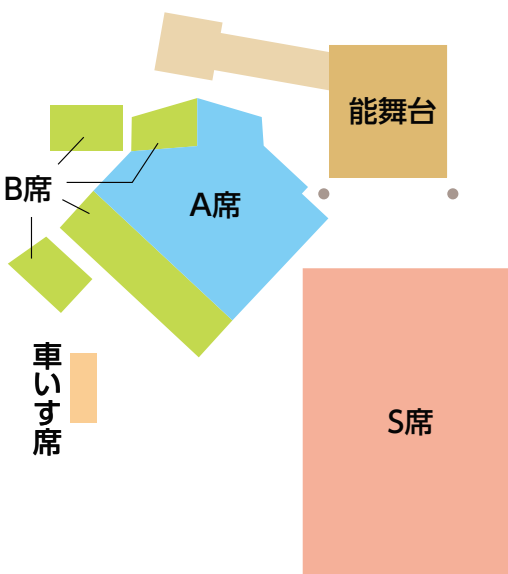
練馬薪能



過去の様子

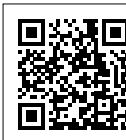
問合せ 文化振興係 ☎5984-1284 FAX 5984-1228
 ※チケット販売に関する問い合わせは練馬文化センター ☎3993-3311。

座席



チケットの申し込み方法(抽選)

▶対象: 区内在住・在勤(在学)の小学生以上
 ▶申込: 往復ハガキまたは練馬文化センターホームページで①みどりの風 練馬薪能②座席(S・A・B・車いす席の別)③参加者全員(2名まで)の住所・氏名(ふりがな)・電話番号④引き換え方法(ねりま観光案内所・石神井観光案内所・大泉学園ゆめりあホール・郵送の別)を、6月20日(必着)までに〒176-0012豊玉北5-28-3 練馬文化センターへ
 ※申し込みは1人1通です。 ※結果は7月11日(火)までに通知します。 ※座席は選べません。



料金

S席:6,000円 A席:4,000円 B席:2,000円 車いす席:1,000円(同伴者1名は無料)

- 注意事項など**
- 当日の開催状況は、午後3時30分から区ホームページでご覧いただくか、文化振興係へお問い合わせください。
 - 公演中止以外の理由では、チケットの払い戻しはできません。
 - 内容は予告なく変更することがあります。
 - 聴覚障害のある方にはスマートフォンなどを使って、視覚障害のある方にはイヤホンガイドを使って観劇をサポートします。希望する方は、6月20日(火)までに文化振興係へお問い合わせください。

演目のあらすじ

※公演の冒頭に解説があります。

能「殺生石 白頭」

奥州から都を目指す高僧・玄翁。下野国(栃木県)の那須野の原へ差しかかり、空飛ぶ鳥を落とす石を見つける。そこへ里の女が現れ、それは人畜を害する殺生石であると告げ、石の由来を語る。昔、鳥羽院に仕えた玉藻前は、実は化生の者で、正体が明らかとなり逃げるがこの地で討たれ、その魂が殺生石になったという。女は自分がその石魂であると明かし、石の中へ姿を消す。玄翁が石に向かい仏事を行うと、石の中から野干(狐)が現れ…。

今回は「白頭」の小書(特殊演出)により、里の女が年長けた霊力の強い狐であることを強調する面・装束を使用したの公演となります。



狂言「二人大名」

野遊びに出た2人の大名は、お供の者がいないので海道で待ち伏せし、たまたま通りかかった男を無理やりお供にして太刀を持たせる。初めはしぶしぶ従っていた男だが、大名たちにかかわれ、やがて我慢も限界に。

不意に太刀を抜いて大名たちを脅し、次々と持ち物を取り上げる。さらに男は大名に物まねを要求し…。

中世の下克上の世相を反映するような作品です。男は大名たちに鶏や犬、起き上がり小法師と、当時のやり歌に合わせた物まねを次々にさせます。大名が2人登場する珍しい狂言です。



関連イベント 能楽体験ワークショップ

所作(すり足)や謡の体験を通じ、能を身近に感じることができます。▶対象:小学生以上 ▶定員:各30名(先着順) ▶申込:区ホームページまたは電話で文化振興係へ

日時	場所
①7/29(土)14:30~16:00	勤労福祉会館
②8/25(金)14:30~16:00	光が丘区民センター3階
③9/3(日) 14:30~16:00	区役所アトリウム地下多目的会議室

